

平成31年
3月定例議会
提出議案
(前倒し補正)

主要事項説明書

 福知山市

目 次

◆ 会計別予算額一覧	3
◆ 一般会計歳入予算額一覧	4
◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）	5
◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）	6
◆ 3月補正予算（前倒し分） 主要事項	7

◆ 会計別予算額一覧

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	3月補正額 (前倒し分)	補正後の額	
一 般 会 計		44,575,749	840,068	45,415,817	
特 別 会 計	国民健康保険事業	7,856,334		7,856,334	
	国民健康保険診療所費	44,863		44,863	
	と畜場費	31,600		31,600	
	宅地造成事業	22,400		22,400	
	休日急患診療所費	22,500		22,500	
	公設地方卸売市場事業	6,400		6,400	
	農業集落排水施設事業	1,016,958		1,016,958	
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業	529,400		529,400	
	介護保険事業	保険事業勘定	8,453,781		8,453,781
		介護サービス事業勘定	22,980		22,980
	下夜久野地区財産区管理会	172		172	
	後期高齢者医療事業	1,943,670		1,943,670	
	地域情報通信ネットワーク事業	999,639		999,639	
	小 計		20,950,697		20,950,697
企 業 会 計	水道事業	4,634,300		4,634,300	
	下水道事業	8,917,411	214,000	9,131,411	
	病院事業	福知山市民病院	14,095,929		14,095,929
		大江分院	899,592		899,592
	計		28,547,232		28,547,232
	小 計		28,547,232	214,000	28,761,232
合 計		94,073,678	1,054,068	95,127,746	

◆ 一般会計歳入予算額一覧

(単位:千円)

款	補正前の額	3月補正額 (前倒し分)	補正後の額
01 市税	11,425,885		11,425,885
02 地方譲与税	395,000		395,000
03 利子割交付金	19,000		19,000
04 配当割交付金	62,000		62,000
05 株式等譲渡所得割交付金	63,000		63,000
06 地方消費税交付金	1,490,000		1,490,000
07 ゴルフ場利用税交付金	6,000		6,000
08 自動車取得税交付金	160,000		160,000
09 国有提供施設等所在市町村助成交付金	22,000		22,000
10 地方特例交付金	69,000		69,000
11 地方交付税	10,670,000		10,670,000
12 交通安全対策特別交付金	13,000		13,000
13 分担金及び負担金	559,428	8,250	567,678
14 使用料及び手数料	1,231,125		1,231,125
15 国庫支出金	6,012,446	87,748	6,100,194
16 府支出金	3,522,365	3,137	3,525,502
17 財産収入	490,341		490,341
18 寄附金	140,351		140,351
19 繰入金	2,294,285	29,865	2,324,150
20 諸収入	305,914		305,914
21 市債	5,451,300	664,000	6,115,300
22 繰越金	173,309	47,068	220,377
一般会計合計	44,575,749	840,068	45,415,817

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	3月補正額 (前倒し分)	補正後の額
01 議会費	298,969		298,969
02 総務費	5,550,701	11,181	5,561,882
03 民生費	14,427,794		14,427,794
04 衛生費	4,895,118	12,192	4,907,310
05 労働費	19,273		19,273
06 農林業費	1,798,325	15,512	1,813,837
07 商工費	575,911		575,911
08 土木費	3,095,058	166,187	3,261,245
09 消防費	1,759,286	941	1,760,227
10 教育費	3,664,924	596,465	4,261,389
11 公債費	5,298,343		5,298,343
12 予備費	50,000		50,000
13 災害復旧費	3,142,047	37,590	3,179,637
一般会計合計	44,575,749	840,068	45,415,817

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区 分	補正前の額	3月補正額 (前倒し分)	補正後の額
人 件 費	6,714,669		6,714,669
うち 議員給与費	164,312		164,312
うち 職員給与費	4,892,790		4,892,790
物 件 費	5,160,386	21,000	5,181,386
維 持 補 修 費	295,761		295,761
扶 助 費	8,796,153	83	8,796,236
補 助 費 等	4,848,537	3,187	4,851,724
投 資 的 経 費	8,031,885	815,798	8,847,683
う ち 人 件 費	322,223		322,223
普 通 建 設 費	4,889,838	778,208	5,668,046
補 助 事 業 費	1,387,588	158,187	1,545,775
単 独 事 業 費	3,502,250	620,021	4,122,271
災 害 復 旧 費	3,142,047	37,590	3,179,637
公 債 費	5,298,343		5,298,343
積 立 金	658,487		658,487
出 資 金 ・ 貸 付 金	130,750		130,750
繰 出 金	4,590,778		4,590,778
予 備 費	50,000		50,000
一般会計合計	44,575,749	840,068	45,415,817

◆ 3月補正予算 主要事項

(単位: 千円)

	区分/政策名	補正額	担当課 増減区分	ページ	
	事業名				
一 般 会 計	国 の 補 正 予 算 関 連	KTR支援事業	11,181	継続	8
		風しん抗体検査・予防接種事業	12,192	新規	9
		担い手確保・経営強化支援事業	3,137	新規	10
		府営川北地区ほ場整備事業	12,375	継続	11
		地域間交流促進ネットワーク事業(市道整備)	90,187	継続	12
		公園施設長寿命化対策支援事業	76,000	継続	13
		小計	205,072		
	災 害 関 連	農地・農業用施設災害復旧事業	37,590	継続	14
		小計	37,590		
	通 常 補 正	② 人と文化・スポーツを育むまちづくり(教育・文化・スポーツ)			
		「知の拠点」推進事業	596,465	継続	15
		④ 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり(防災・環境)			
祝「特別表彰まとい」受賞記念事業		941	新規	16	
	小計	597,406			
一般会計(補正第7号) 8事業 計		840,068			

事業名	補正額	増減区分	ページ
【下水道事業会計】 (補正第4号) 国の補正予算関連	214,000	継続	17
企業会計 1会計 計	214,000		

◆ 繰越明許費について

一般会計 KTR支援事業ほか5件

◎国の補正予算

平成30年度補正予算(第2号)は、防災・減災。国土強靱化、国民生活の安全・安心の確保、TPP等関連施策、災害復旧など総額2兆7097億円が予算計上されました。

補正予算の成立を受け、本市においては風しん抗体検査・予防接種にかかる事業費など計7事業に対して予算配分の内示があったため、総額4億1907万円の関連事業費を増額補正します。

政策名	国の補正予算関連					(単位：千円)
事業名	K T R 支援事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
11,181	国	府	市債	その他	一般財源	126,010
			11,100		81	補正後予算額 137,191

1 事業の背景・目的

京都丹後鉄道は沿線地域の人々の貴重な移動手段として、なくてはならない公共交通であり、京都府北部地域の振興と、地域の交通ネットワークの中心である本市の都市機能に欠かせない交通基盤です。この交通基盤を維持し、地域の活力向上につなげるため、平成27年4月から上下分離による鉄道再構築を行い、基盤保有会社〔北近畿タンゴ鉄道(株)(KTR)〕と運行会社(WILLER TRAINS(株))による事業展開をしています。

京都府をはじめ、沿線自治体と連携して、安全運行に必要な基盤の維持と、沿線地域の活性化、交流の拡大を促進するためK T Rに支援を行います。

2 事業の内容

宮福線を走るMF車両は、昭和63年の開業時に導入された車両であり、30年を経過し老朽化が激しく故障も発生しているため、4年計画(平成30年から平成33年)で全5両更新するうちの2両目を更新します。また、KTRが国庫補助事業として行う安全性向上に資する設備整備等の宮福線に関する経費を、京都府をはじめ沿線自治体と協調し支援します。今回、国の補正予算により、平成31年度予算分の一部を前倒し補正します。

3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 交通対策費

・ KTR安全輸送設備等整備事業費補助金 11,181千円

(MF車両更新1両 総事業費181,000千円)

(宮福線の設備整備等に関する経費 総事業費 16,303千円)

4 主な特定財源

(款) 市債 (項) 市債 (目) 総務債

KTR支援事業(一般単独事業)(補正予算債)

11,100千円

(MF車両)



担当課	市民総務部生活交通課	電話	直通 24-7084 内線 2236
-----	------------	----	--------------------

政策名	国の補正予算関連					(単位:千円)
事業名	風しん抗体検査・予防接種事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
12,192	4,655				7,537	補正後予算額 12,192

1 事業の背景・目的

全国的な風しんの発生状況等を踏まえ、国における感染拡大防止のための追加的対策として、現在の風しん対策（妊娠を希望する女性等の抗体検査）に加え、風しんに対する免疫が低いとされる年代の男性を対象に、風しん抗体検査及び抗体価の低い人を対象にした予防接種を、速やかに無料で行うことが示されました。

こうした国の方針に基づき、医療機関等における風しん抗体検査及び予防接種を実施します。

2 事業の内容

(1) 対象者

39歳～56歳（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生）の男性

(2) 実施方法

- ①無料で、風しん抗体検査を行い、抗体価の低い人への予防接種を実施します。
- ②抗体検査は、医療機関の他、特定健診等、健診の機会を活用して実施します。
- ③予防接種は、全国の指定医療機関で実施します。

3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費

- ・ 役務費（郵送料等） 390千円
- ・ 委託料（抗体検査、予防接種等） 11,719千円
- ・ 扶助費（抗体検査、予防接種償還払い） 83千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金
感染症予防事業費等国庫補助金 4,655千円

担当課	福祉保健部子ども政策室	電話	直通 24-7055 内線 6273
-----	-------------	----	--------------------

政策名	国の補正予算関連					(単位：千円)
事業名	担い手確保・経営強化支援事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
3,137		3,137				補正後予算額 3,137

1 事業の背景・目的

適切な「京力農業プラン」が作成され、農地中間管理機構を活用している地域において、先進的な農業経営の確立に向けた意欲的な地域の担い手が、融資を活用して農業用機械・施設を導入する際に支援を行います。

今回、国の補正予算（第2号）により、事業内示の見込みがあるため、事業費の増額補正を行いません。

2 事業の内容

トラクター24PS 畝立マルチ成形機 1式 2,800千円×50%=1,400千円
 フロントローダー、畝立マルチ成形機、パイプハウス 1式
 3,475千円×50%≒1,737千円

3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農業振興費
 負担金補助及び交付金 3,137千円

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金
 担い手確保・経営強化支援事業費補助金 3,137千円

担当課	産業政策部農林業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4123
-----	-------------	----	--------------------

政策名	国の補正予算関連					(単位：千円)
事業名	府営川北地区ほ場整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
12,375	国	府	市債	その他	一般財源	23,250
			4,100	8,250	25	補正後予算額 35,625

1 事業の背景・目的

川北地区の由良川築堤計画と整合した生産基盤の整備に向けて、府営による「ほ場整備事業」を導入し、農用地の利用集積による高度利用と農業経営体の育成を図ります。

国の補正により、京都府から事業費増額の内示を受けたことから、負担金の増額補正を行います。

2 事業の内容

川北地区ほ場整備区域における区画整理工事及び換地業務等にかかる負担金を支出します。

事業期間：平成26年度から平成33年度

3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農地費
負担金補助及び交付金 12,375千円

4 主な特定財源

(款) 分担金及び負担金 (項) 分担金 (目) 農林業費分担金
府営川北地区ほ場整備事業 8,250千円
(款) 市債 (項) 市債 (目) 農林業債
府営川北地区ほ場整備事業 4,100千円
(公共事業等・補正予算債)



川北地区ほ場整備区域

担当課	産業政策部農政課	電話	直通 24-7042 内線 4115
-----	----------	----	--------------------

政策名	国の補正予算関連					(単位:千円)
事業名	地域間交流促進ネットワーク事業(市道整備)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
90,187	国	府	市債	その他	一般財源	45,160
	45,093		45,000		94	補正後予算額 135,347

1 事業の背景・目的

地方版総合戦略(まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略)として策定した、地域再生計画『北近畿の拠点“福知山”のネットワークを強化する道づくり計画』に基づき、市内の道路網の整備を行います。

地域間の交流ネットワークの強化を通じて、交通の利便性の向上、地域間交流の促進を進めるとともに、災害時における避難経路の確保、安全・安心な道路環境、観光入込客数の増加を図ることを目的とします。

2 事業の内容

本地域再生計画に位置付けた市道上荒河観音寺線において、地方創生道整備推進交付金を活用し、舗装改良工事を実施します。

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 道路新設改良費
工事請負費 90,187千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金
地方創生道整備推進交付金 90,187千円×補助率50%=45,093千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債
補正予算債(対象分90,187千円-国費45,093千円)×100%÷45,000千円



上荒河観音寺線

担当課	土木建設部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	------------	----	--------------------

政策名	国の補正予算関連					(単位：千円)
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
76,000	国	府	市債	その他	一般財源	18,900
	38,000		37,200		800	補正後予算額 94,900

1 事業の背景・目的

三段池公園総合体育館は、昭和62年に建設され30年が経過し、施設本体や設備の老朽化が進んでいます。屋根においては、採光部の網入りガラスの多くがひび割れ、鋼板部では塗膜がはがれ錆が発生して雨漏りの原因になっています。そのため、大屋根の葺替を進めており、一期工事が平成30年度内に完成し、二期工事を早期に発注し、安全な体育館の環境を確保します。

また、総合体育館アリーナの空調も老朽化し、故障が頻繁に発生していることから冷温水器の更新を行います。

2 事業の内容

三段池公園総合体育館の大屋根葺替と冷温水器更新を行います。

- ・三段池公園総合体育館大屋根葺替工事（その2）
- ・三段池公園総合体育館等冷温水器更新設計業務
- ・三段池公園総合体育館冷温水器更新工事

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 公園施設費

委託料 8,000千円

工事請負費 68,000千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

都市計画費補助金 76,000千円×1/2=38,000千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

都市計画事業債 (事業費60,000千円－国費30,000千円)×充当率100%
=30,000千円(公共事業等債〔補正予算債〕)

都市計画事業債 (事業費16,000千円－国費8,000千円)×充当率90%
=7,200千円(公共事業等債)



総合体育館大屋根更新工事



メインアリーナ大屋根

担当課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24-7052 内線 4313
-----	------------	----	--------------------

政策名	災害関連					(単位：千円)
事業名	農地・農業用施設災害復旧事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
37,590	国	府	市債	その他	一般財源	592,692
					37,590	補正後予算額 630,282

1 事業の背景・目的

農業生産の維持と農業経営の安定化を図るため、平成30年7月豪雨及び台風第24号豪雨災害により被災した農地・農業用施設の復旧経費に要する補助金の増額補正を行います。

2 事業の内容

被災した農地・農業用施設の復旧工事について、国の補助対象とならないもので、地元農区等により復旧された経費にたいして補助金を交付します。

○箇所数 179箇所

(平成30年7月豪雨災害 : 115箇所)

(台風第24号豪雨災害 : 64箇所)

3 事業費の内訳

(款) 災害復旧費 (項) 農林施設等災害復旧費 (目) 農林施設等災害復旧費
負担金補助及び交付金 37,590千円

(平成30年7月豪雨災害 : 115箇所 24,150千円)

(台風第24号豪雨災害 : 64箇所 13,440千円)

・補助率：農地(60%) 施設(80%)

・10万円以上40万円以下の対象事業費にたいして補助金を交付します。

・平成29年発生台風第18号又は台風第21号災害と同一被災箇所については、補助対象事業費の上限を50万円に拡充します。



平成30年7月豪雨災害



台風第24号豪雨災害

担当課	産業政策部農政課	電話	直通 24-7042 内線 4115
-----	----------	----	--------------------

政策名	人と文化・スポーツを育むまちづくり					(単位:千円)
事業名	「知の拠点」推進事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	192,379
596,465			566,600	29,865		補正後予算額 788,844

1 事業の背景・目的

平成30年2月に策定した「知の拠点」整備構想に基づき、福知山公立大学、京都工芸繊維大学福知山キャンパスを中核とする「知の拠点」づくりを推進し、地域を担う人材の育成、若者の定着、産業の振興、地域活性化につなげます。
その一環として、2020年度を目途とする福知山公立大学「(仮称)情報学部」の新設と定員200名体制の実現に向けて、情報学部校舎を整備します。

2 事業の内容

3号館土地建物取得費に係る既決予算を精算するとともに、福知山公立大学に対し、同大学1号館及び3号館を情報学部の校舎として改修するために必要となる工事費を交付します。

3 事業費の内訳

- (款)教育費 (項)大学費 (目)大学振興費
- (節)公有財産購入費 △38,535千円
- 3号館土地建物取得費の精算による減額 △38,535千円
- (節)負担金補助及び交付金 635,000千円
- 1号館及び3号館改修工事に係る交付金 635,000千円

4 主な特定財源

- (款)繰入金 (項)基金繰入金 (目)基金繰入金
- ・地域振興基金繰入金 29,865千円
- (款)市債 (項)市債 (目)教育債
- ・大学事業債(旧合併特例債) 566,600千円



担当課	市長公室大学政策課	電話	直通 24-7039 内線 3116
-----	-----------	----	--------------------

政策名	豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり					(単位:千円)
事業名	祝「特別表彰まとい」受賞記念事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
941					941	補正後予算額 941

1 事業の背景・目的

本市消防団は、合併以前からの各市町における功績（消防庁長官表彰旗及び日本消防協会長表彰旗の受賞及び夜久野町消防団の全国消防操法大会出場（昭和53年度））及び平成18年の市町合併後における高い現場活動力や初動出動体制、女性消防団員の活躍、更には度重なる風水害での昼夜にわたる献身的な活動が高く評価され、全国数ある消防団の中において特に優秀な消防団であるとして、平成30年12月25日、日本消防協会「特別表彰まとい」の受賞が決定しました。この受賞を受け、設立以降本市防災を献身的に支えていただいた全消防団員のみなさんの活動と本市消防団の功績を讃え、その栄誉を祝し、記念事業を実施します。

なお、「特別表彰まとい」の交付は、平成31年3月5日に開催される「第71回日本消防協会定例表彰式」において実施される予定です。

～「特別表彰まとい」とは～

公益財団法人日本消防協会の優良消防団表彰として、全国2,200を超える消防団の中から毎年10団体にのみ授与される。消防庁長官表彰旗、日本消防協会長表彰旗の受賞経歴や、全国消防操法大会への出場のほか設立以来の活動が特に優秀であるなど、幾多の条件を備えた消防団にのみ授与される消防団にとって最高栄誉の表彰。

2 事業の内容

受賞に伴う記念事業開催経費（記念式典開催経費）
「特別表彰まとい」展示用ケースの購入、設置

3 事業費の内訳

(款)消防費 (項)消防費 (目)非常備消防費
 報償費 50千円
 旅費 99千円
 需用費 54千円
 委託料 100千円
 使用料及び賃借料 130千円
 備品購入費 508千円



担当課	消防本部総務課	電話	直通 24-0119 内線 2420+204
-----	---------	----	------------------------

政策名	国の補正予算関連				
事業名	【下水道事業会計】 下水道事業				継続
補正予算額	財源内訳（千円）				補正前予算額
214,000	国	府	市債	その他	一般財源
	91,000		123,000		
					補正後予算額 9,131,411
<p>1 事業の背景・目的 下水道施設はライフラインとして安心・安全で快適な市民生活を持続していくために計画的な施設更新を行っています。今回、国の補正予算（第2号）にかかる国庫補助を受け、早期着手が可能な事業を前倒しで施行するため、その事業費を補正します。</p> <p>2 事業の内容 中部系統第3期管路施設更生工事他 管更生工事 N=1式 土汚水中継ポンプ場他自家発電機設備更新工事 自家発電機設備更新（土・かしの木台・寺尾）N=1式</p> <p>3 事業費の内訳 （資本的支出）管渠施設改良事業費 中部系統第3期管路施設更生工事他 102,000千円 ポンプ場施設改良事業費 土汚水中継ポンプ場他自家発電機設備更新工事 112,000千円</p> <p>4 主な特定財源 （資本的収入）国庫補助金（防災・安全交付金） 182,000千円×補助率 50% = 91,000千円 企業債（公営企業事業債） 214,000千円－国庫補助金 91,000千円 = 123,000千円</p>					
担当課	上下水道部下水道課	電話	直通 23-2085 内線 72-401		